

宮田村アンケート集計結果 (グループ)

1：アンケート概要

表. グループへのアンケート概要

	町 回答グループ n=2	新田 回答グループ n=1	中越 回答グループ n=3	大久保 回答グループ n=2	北割 回答グループ n=5	大田切 回答グループ n=10	南割 回答・調査グ ループ n=6	全地区 n=30
調査グループ数	3	1	3	2	5	10	6	30
回答グループ数	3	1	3	2	5	10	6	30
回答率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.00%	100.0%
回答者平均年齢	66	56	51	66	57	58	58	59
耕地面積(ha)	4.3	2.5	15.6	3.9	11.7	11.7	12.5	62.3

- グループへの調査はアンケート及び聞き取り調査をもとに行つた。
- 回答率は配布したグループ数と回答したグループ数から割合を出した。
- 調査したグループは村内の30グループで全てのグループから回答を得た。
- 以降の質問はグループの代表者の回答をグループの回答とした。

2-1：グループを構成する農家の分類

表. グループを構成する農家の分類

単位：グループ	町 回答グループ n=3	新田 回答グループ n=1	中越 回答グループ n=3	大久保 回答グループ n=2	北割 回答グループ n=5	大田切 回答グループ n=10	南割 調査グループ n=6	全地区 回答・調査グ ループ n=29				
	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)
農家のみ	1	33.3	0	0.0	1	33.3	0	0.0	3	60.0	4	40.0
農家と非農家	2	66.6	1	100.0	2	66.7	2	100.0	2	40.0	5	50.0
非農家のみ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0
計	3	100.0	1	100.0	3	100.0	2	100.0	5	100.0	10	100.0
									6	100.0	30	100

- 各地区的グループを構成する農家の分類についてまとめた。
- 表中の農家は専業，兼業，自給的農家を含む。

2-2：グループを構成する農家の分類

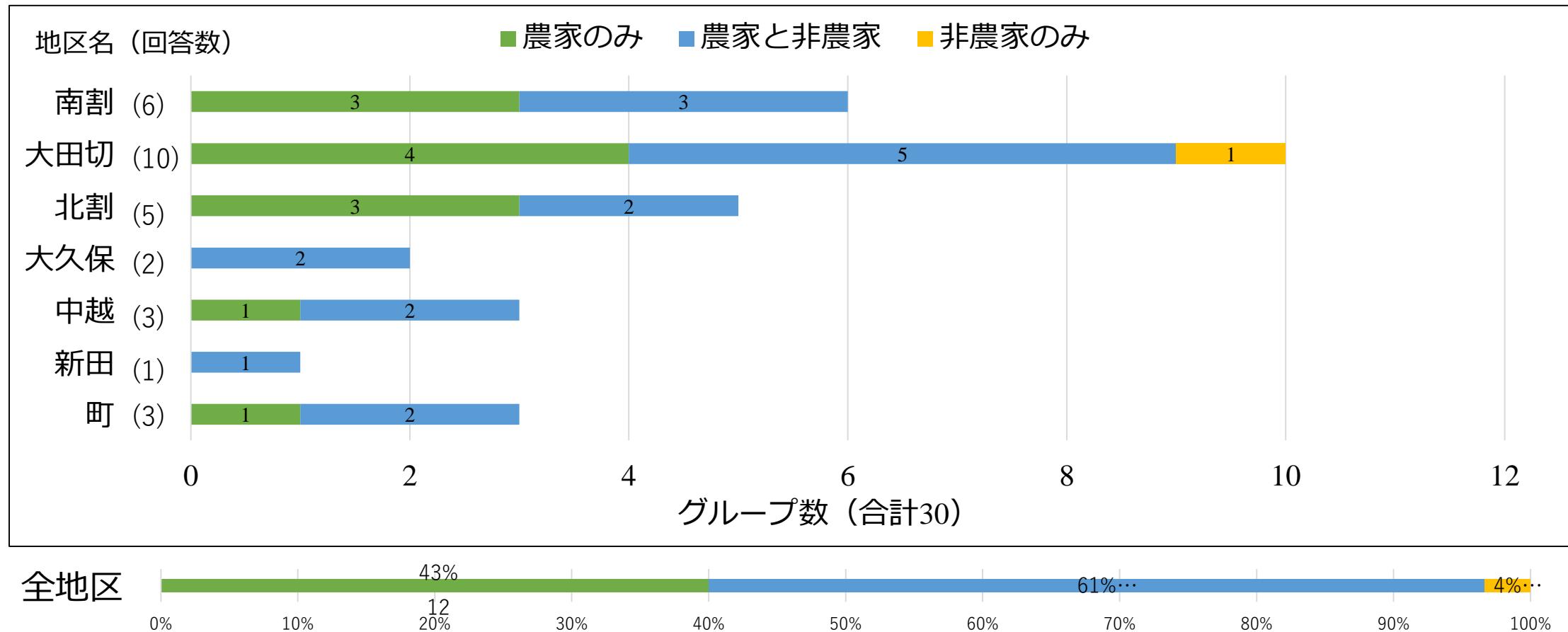


図. グループを構成する農家の分類

- ・ グループの中には非農家を含むものも多く、農家数では表されない潜在的な労働力も村内の農業に関わっていることが分かる。

3-1：グループの新規加入者について

表. グループへの新規加入者について

単位：グループ	町 回答グループ n=3	新田 回答グループ n=1	中越 回答グループ n=3	大久保 回答グループ n=2	北割 回答グループ n=5	大田切 回答グループ n=10	南割 調査グループ n=6	全地区 回答・調査グ ループ n=30				
	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)
毎年いる	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20	0	0.0	0	0.0
毎年ではないがいる	1	33.3	1	100.0	1	33.3	1	50.0	2	40	3	30.0
募集しているがいない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	1	10.0	1	16.7
募集していない	2	66.6	0	0.0	2	66.7	0	0.0	2	40	6	60.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0	1	16.7
計	3	100.0	1	100.0	3	100.0	2	100.0	5	100	10	100.0
											6	100.0
											30	100.0

- 各地区のグループが新規加入者を募集しているか、新規加入者がいるかについてまとめた。
- 答えは表にある通りである。

3-2：グループの新規加入者について

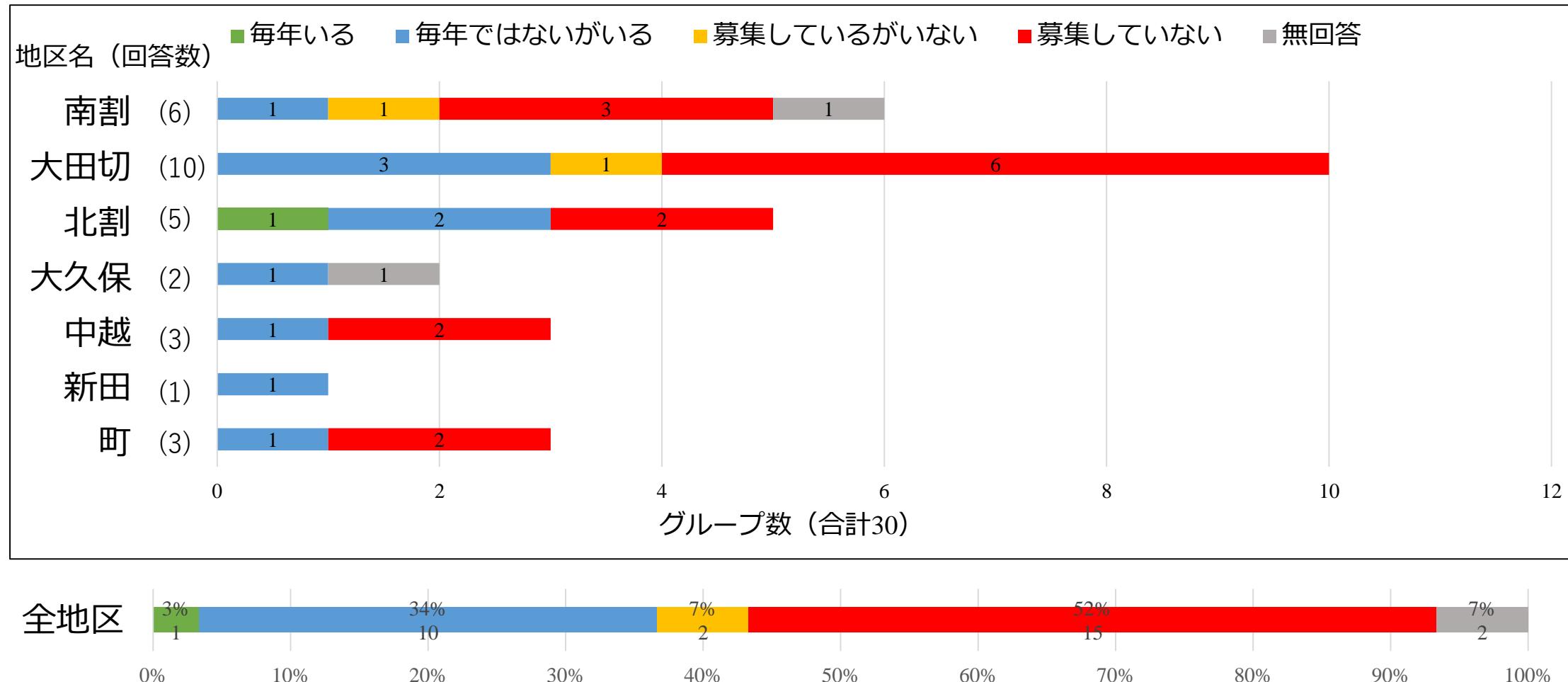


図. グループの新規加入者（実数及び全地区での割合）

- 全地区でみるとおよそ半数のグループが新規加入者を募集しておらず、これらのグループでは活動の継続性が徐々になくなってくる可能性がある。

4-1：グループを継続させるための課題

表. グループを継続させるまでの課題

単位：グループ	町 回答グループ n=3	新田 回答グループ n=1	中越 回答グループ n=3	大久保 回答グループ n=2	北割 回答グループ n=5	大田切 回答グループ n=10	南割 調査グループ n=6	全地区 回答・調査グ ループ n=30				
	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)
メンバーの高齢化	1	25.0	1	50.0	1	25.0	1	50.0	2	18.2	6	46.2
人手不足	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.1	2	15.4
作業日の日程調整	0	0.0	1	50.0	1	25.0	0	0.0	2	18.2	1	7.7
グループ役員への負担	2	50.0	0	0.0	2	50.0	1	50.0	3	27.3	1	7.7
特になし	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	23.1
その他	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	4	100	2	100	4	100	2	100	11	100	13	100

- 複数回答可
- グループを継続させるまでの課題について表にまとめた。
- 他の内容は次のスライドにまとめる。

4-2：グループを継続させるための課題

町	圃場管理の徹底が難しい：圃場の水見管理、非農家者が多い
	自家の農業の繁忙期との調整の意識
中越	採算が合わない
北割	技術の向上
	北割の幹線水路より上に5枚管理中4枚がありパノラマロード沿いの水路1本からすべて分水しているため下流域への水が取水できないことが多い。何度も水見を行っていますが、夏場は水の取り合いになっている。

- その他の課題は以上のようになった。

4-3：グループを継続させるための課題

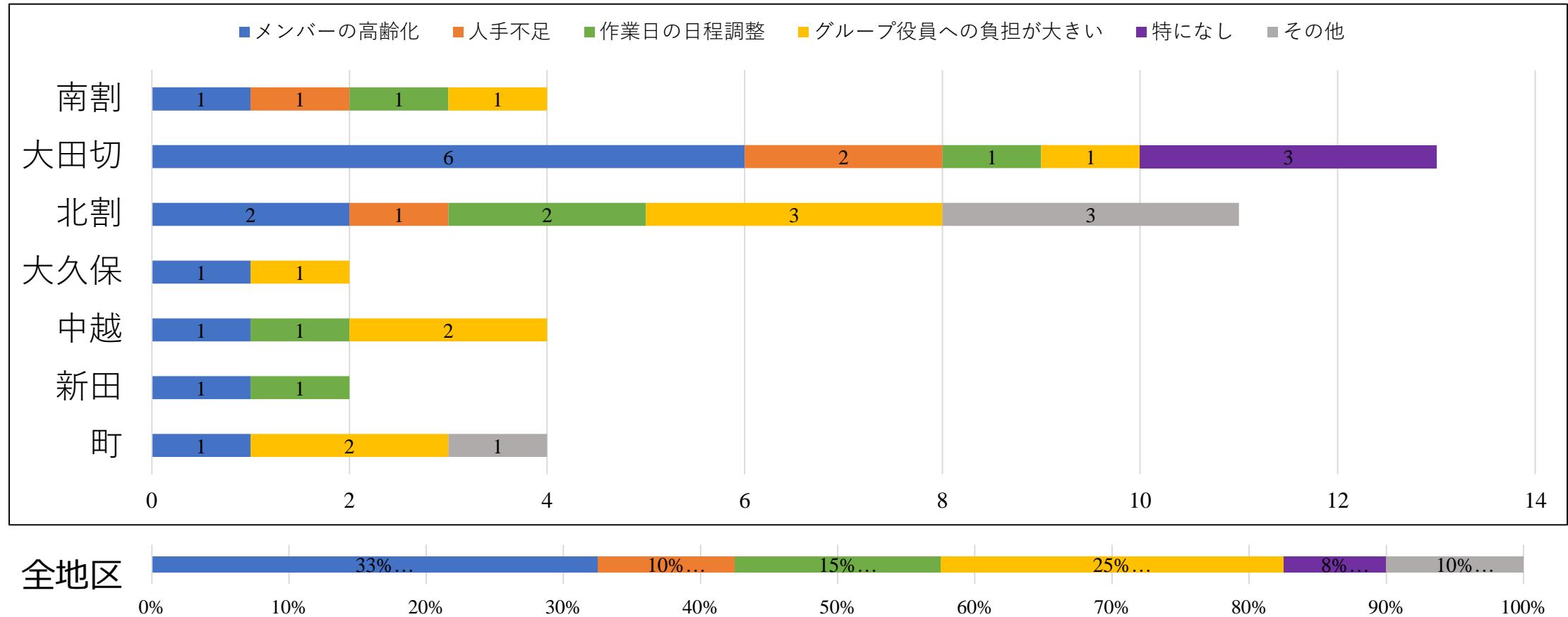


図. グループ継続させる上での課題

- ・複数回答可
- ・回答の中には特に高齢化によるものが多く、次に役員への負担の大きさが挙げられている。

5-1：10年後の農業経営について

表. 追加調査、10年後の農業経営について

グループ数	町 回答グループ n=3	新田 回答グループ n=1	中越 回答グループ n=3	大久保 回答グループ n=2	北割 回答グループ n=5	大田切 回答グループ n=10	南割 調査グループ n=6	全地区 回答・調査グ ループ n=30				
	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)	数	割合 (%)
現状維持	1	33.3	1	100.0	2	66.7	0	0.0	5	100.0	6	63.6
規模拡大	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	18.2	0	0.0
規模縮小	0	0.0	0	0.0	1	33.3	1	50.0	0	0.0	1	9.1
やめる	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	1	9.1
分からぬい	2	66.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	3	100	1	100	3	100	2	100	5	100	10	100

- 10年後の農業経営について表にまとめた。
- この質問項目はアンケートになかったため、電話での聞き取り・対面でのインタビューを行った。

5-2：10年後の農業経営について

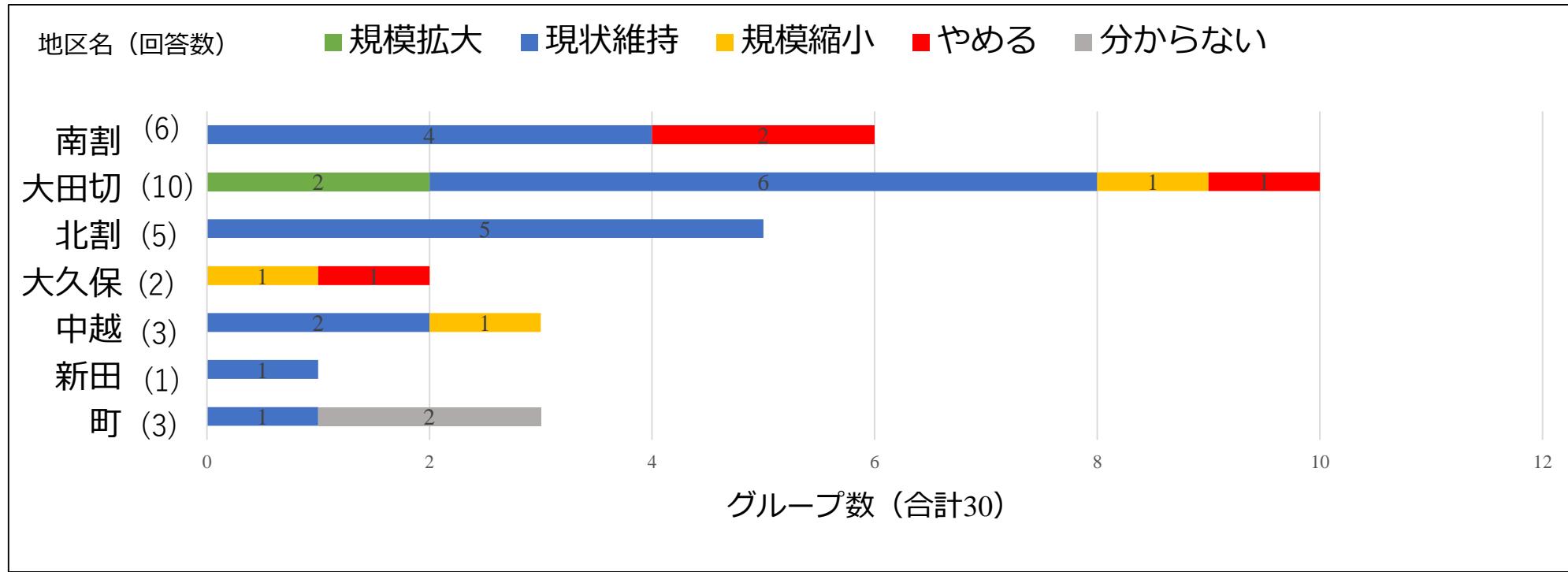
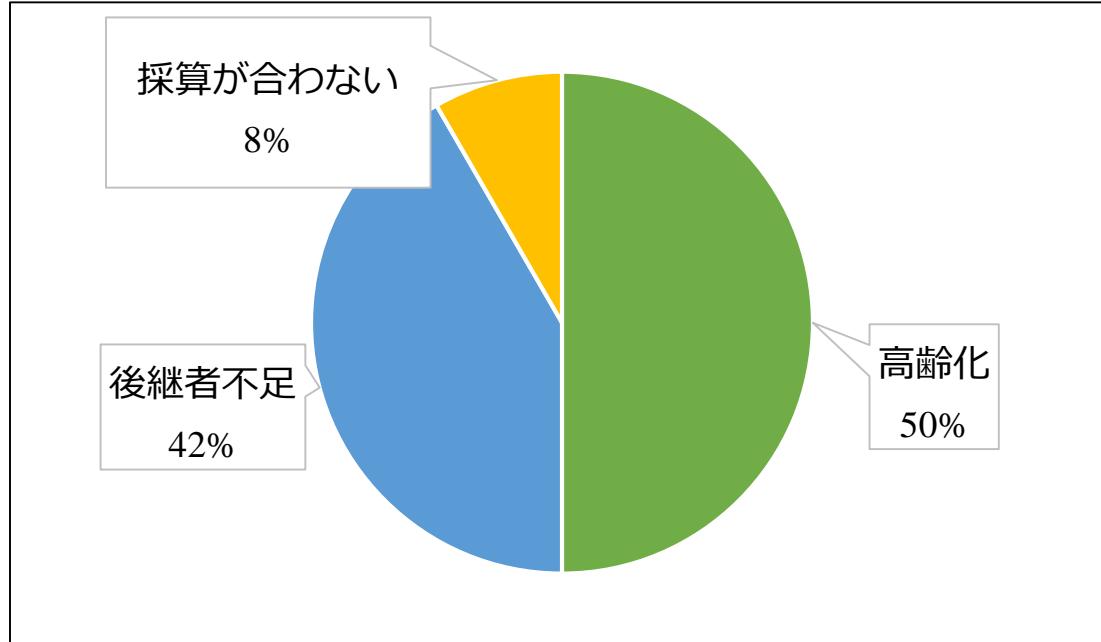


図. 10年後の農業経営について（グループ）

- 過半数のグループが10年後の農業経営について現状維持すると回答した。
- 現状維持と回答したグループでも、構成員の高齢化や担い手不足でこれ以上の委託農地の増加には対応できないと答える人もいた。

5-3：10年後の農業経営について

表. 規模縮小・やめる理由



	中越	大久保	大田切	南割
高齢化	1	1	2	2
後継者不足	0	1	2	2
採算が合わない	1	0	0	0

図. 縮小・やめると回答したグループの縮小・やめる理由

- 縮小・やめると回答したグループの縮小・やめる理由は以上のようになった。
- 高齢化、後継者不足という回答が重複が多く、最多の回答となつた。
- グループの中には、そもそも継続させるつもりがない、というグループも存在した。